

# 令和4年度予算見積調書

課室名: 観光課  
担当名: 総務・物産・民泊担当  
内線: 3950

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B85	物産観光振興費	一般会計	商工費	商工業費	販路拡張費	物産観光展示場運営助成費
事業期間	昭和63年度～ 根拠法 令	針路	08 分野施策	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 0802 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール SDGsターゲット 8 8-9	

## 1 事業概要

(一社)埼玉県物産観光協会は、地域の観光・物産PR主体である観光・物産事業者・流通業者・市町村・観光協会等と幅広いネットワークを持つ機関であり、県の観光行政を補完する機能を担っている。同協会を核に事業展開を図ることで高い相乗効果が期待できる。

### (1) 物産観光振興費

22,825千円

## 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 事業者0

## 3 地方財政措置の状況

普通交付税措置  
観光及び物産振興費  
観光及び物産振興費

## 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500\text{千円} \times 0.9\text{人} = 8,550\text{千円}$

## 5 事業説明

### (1) 事業内容

ア 埼玉県の観光PRや埼玉県産品の展示販売を行い、本県観光・物産の振興を図る。

### (2) 事業計画

ア 本県の観光・物産のPR

(イ) ターミナル駅等における埼玉県フェア開催、商品アワード開催、企業間コラボレーションによる新商品開発の実施等

(ロ) 埼玉県物産観光館の管理運営（通年）

### (3) 事業効果

県産品の展示・販売、観光地の紹介を恒常的に行うとともに、観光情報を積極的に発信することにより、県産品の販路拡大、観光客の誘致が望める。

### (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況

(一社)埼玉県物産観光協会を軸として、その会員である民間企業、市町村、市町村観光協会、商工会議所、商工会等と連携しながら、観光物産振興を図っている。

予算額	財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
	国庫支出金							
決定額	22,825	6,660					16,165	0
前年額	22,825						22,825	